

たんぽぽ通信

Vol. 33 2012年4月10日発行 たんぽぽ薬局 要町2号店

漢方薬の名称の由来

みなさんが薬局から調剤してもらった漢方薬について、「漢字が難しくて何て読むの？ どういう意味があるのか？」と聞いたことはありませんか？



漢方製剤の名称の由来は大きく5つに分かれます。

名前の由来	例	説明
含有している生薬がそのまま名前になっているもの	葛根湯、麻黄湯、人参湯など	葛根湯は主薬が葛根、麻黄湯は主薬が麻黄等
名前からすぐにはわからないもの	小青竜湯、真武湯、五虎湯など	小青竜湯は古代中国の空想の神獣の青竜から由来されている等
構成生薬の一部が使われているもの	苓桂朮甘湯、苓姜朮甘湯など	茯苓、桂皮、蒼朮、甘草のそれぞれ一文字ずつとって苓桂朮甘湯等
名前から効能が予測できるもの	補中益気湯、温経湯、潤腸湯、平胃散など	気を補って元気にする補中益気湯等
主薬の種類から想像がつかもの	八味地黄丸、六君子湯、当归四逆加呉茱萸生姜湯等	八味(牡丹皮、山薬、沢瀉などに地黄が加わった等

是非ご自分の漢方薬の名前を確認してみてください。また飲み方は、食前もしくは食後2時間という指示になっていると思います。漢方薬は空腹時での吸収が良いのですが、胃の弱い方は食後の服用で構わないと指示が出る場合もありますので医師の指示に従いましょう。



薬局からのお話 第33話

釣藤鈎 (チョウトウコウ) について

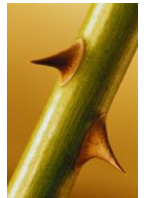
釣藤鈎は漢方製剤では七物降下湯、釣藤散や抑肝散加陳皮半夏に含有されています。

＜別名＞ キャッツクロー

＜薬用部位＞ とげの部分

＜科目＞ カナネ科カギカズラ

＜効能効果＞ 頭痛や高血圧に伴っためまいを改善し、鎮静作用があります。近年ではアルツハイマー型認知症に対する有用性も認められ、今後さらに重要視される生薬の一つになることが予想されます。



釣藤鈎はトゲの部位に薬用作用があると言われていましたが、最近の研究ではとげよりも皮部のほうがより薬用効果が多いとの報告があります。とげがついているめずらしい植物のため昔の人は変わった形をしている生薬のため何か薬効があるものだったのでしょうか。



漢方薬の服用の仕方

漢方薬のエキス剤の場合には白湯（一度沸騰させたお湯を60度くらいに冷ましたもの）に顆粒を溶かし、温かいものを服用するのが基本です。胃腸が重苦しい、下痢の症状が出る場合には服用を中止し医師または薬剤師にご相談ください。

たんぽぽ通信からのお知らせ

ご質問、ご意見などございましたらお近くのエムトゥエムの調剤薬局にご相談ください。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

